



## 京都新卒応援ハローワークの取組

### 新卒支援の総合拠点として、内定獲得から職場定着までを一貫支援

京都新卒応援ハローワーク 統括職業指導官 吉村 元宏

#### 1. 京都新卒応援ハローワークの概要

##### (1) 新卒応援ハローワークとは

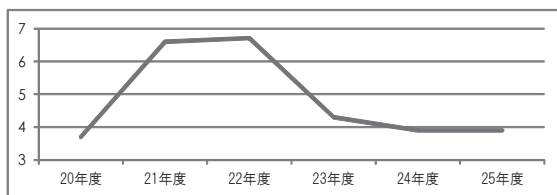
平成20年のリーマンショック以後、大学生等の就職環境は急激に悪化、平成21年度には未就職のまま卒業を迎える大学生等(未就職卒業者)が急増しました。(表1)

未就職卒業者が不本意ながら非正規の雇用を選択し、それが長期化する、まさに第2の就職氷河期の発生が懸念されました。

ハローワークでは、当時、全国の「学生等職業相談窓口」で大学生等の就職支援を行ってきましたが、それを大幅に強化することとし、平成22年9月、その拠点として、新卒応援ハローワークが全国各都道府県に設置されました。(現在57カ所開設)

ハローワークは、仕事を辞めた方が利用するというイメージが強いとも言われていたもので、新卒応援ハローワークは対象者を大学生等と学校卒業後概ね3年以内の方に限定、「学生専用のハローワーク」というキャッチコピーを使っています。

表1 未就職卒業者の年度別推移(単位:万人)



出典: 厚生労働省「大学等卒業予定者の就職状況調査」

また、学卒ジョブサポーターという専任のス

タッフが、学生一人一人に対する担当者制による職業相談・職業紹介を基本としながら、大学生等の状況を踏まえた様々なメニューで就職支援を行っています。

##### (2) 京都新卒応援ハローワークの概要

京都新卒応援ハローワーク(以下「当所」といいます。)は、京都市営地下鉄烏丸御池駅という交通の至便地に所在、学卒ジョブサポーター23名を中心に、平日の10時30分から19時まで開庁しています。(図1)

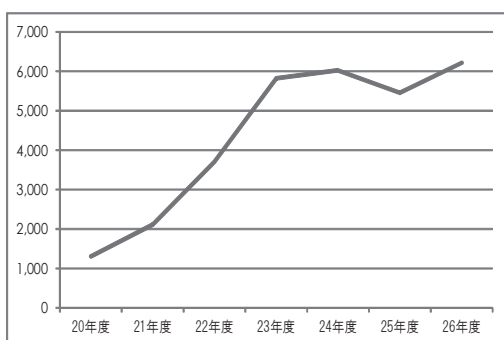


図1 京都新卒応援ハローワーク外観



平成22年9月に開設して以降、周知・広報や大学（大学院を含む）、短期大学及び専修学校（以下「大学等」といいます。）との連携体制の強化、さらには、ご利用いただいた方からの口コミなどにより、年々認知度も向上し、利用者も増加、就職環境が改善してきた今年度も、昨年度を上回るペースで大学生等にご利用いただいています。（表2）

表2 京都新卒応援ハローワーク新規求職者の推移



（注）平成26年度の新規求職者数は予測値  
平成22年8月までは学生職業相談等窓口の実績

## 2. 関係機関等との連携

### （1）大学等との連携

当所の最大の特徴が、府内の大学等の就職担当部局（以下「キャリアセンター」といいます。）との緊密な連携による業務運営で、当所開設以来、着実に各校との連携強化を図っています。

#### ア. 大学等毎の担当者

大学毎に当所の担当者を定めた上で、定期的に大学等を訪問、常に大学生等の就職状況について意見交換と情報共有を行っています。

また、担当者は、大学等の対応に加え、当該大学等在学者の主担当者として、当所での就職活動を支援しています。

大学等からは「顔が見える担当者」「実際に誘導するときに、〇〇さんを訪ねていけば良い」と学生に伝えると安心してもらえます」と高評価をいただいています。

さらに、当所スタッフ3～4名で6大学等を担当するグループ制を導入しています。人事異動等で主担当者が変わっても、同一グループの他の担当者がこれまでの経過を継承、年度を超えて大学等との継続的な関係を維持しています。

#### イ. 大学等毎の支援メニュー

当所での就職支援に加え、大学等に出向いての就職支援を行っています。

具体的には、大学等向けサービスメニューの中から、大学等のニーズや状況に応じて必要なメニューを組み合わせたオーダーメイド型の支援を行っています。（表3）

表3 大学等向け主なサービスメニュー

| ★★京都新卒応援ハローワークサービスメニュー★★<br>(大学キャリアセンター向け)                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▷大学等での出張相談会</li> <li>▷授業での職業講和</li> <li>▷出張セミナー <ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク求職登録会</li> <li>ビジネスマナー</li> <li>労働法セミナー</li> <li>障害者向け新卒応援HW活用術</li> </ul> </li> <li>▷キャリアセンタースタッフ向けハローワーク見学会</li> </ul> |

### （2）新卒支援の総合拠点

大学生等の就職活動については、当所や大学等の他にも、京都市フルカバー学生等就職支援センター、京都府の京都ジョブパークなど行政が運営する就職支援機関、さらには民間の就職支援会社など、様々な場所で様々なサービスが用意されています。

当所では、ハローワークに加え、府内外の就

職支援機関等の合同企業説明会やセミナー等の情報を集約し、一括して提供しています。

まずは、当所をご利用いただき、その中で府内の各機関等のメニューの中から最適なサービスを選択いただく、という、当所を起点とした就職活動の流れが徐々に生まれています。

ハローワークという知名度と抜群のロケーション、さらには、この間、培われた「オール京都」体制があるからこそ実現している「新卒支援の総合拠点」。

当所は大学生等の就職活動のハブ拠点として、オール京都のすべてのメニューを活用した就職支援を行っています。

### 3. 具体的な就職支援

#### (1) 当所の就職支援の基本スタンス

当所では、ご利用者の状況やニーズに応じた最適な就職支援メニューの提供による最短での内定獲得、さらには就職後の職場定着までを一貫支援することを基本としています。

提供する就職支援メニューは、ハローワークにとどまらず、府内の様々な就職支援機関等のメニューの中から、専任の学卒ジョブサポーターがセレクトします。

以下で、当所の就職支援の特徴をご説明します。

#### (2) 専任の学卒ジョブサポーター

「ずっと同じ担当者なので安心」

各大学等を担当する学卒ジョブサポーターがハローワークの担当者として、内定の獲得から就職後の職場定着までを一貫して支援しています。(図2)

#### (3) 最短での内定獲得に向けた支援

就職活動は誰もが可能な限り早く、納得した形で終了したいものと考えています。

当所では、それを実現するために、次のポイントで就職支援を行っています。

##### ア. 企業視点での就職支援

企業人としての経験を有する学卒ジョブサポーターが、企業が求めるポイントを最重点に就職支援を実施、確実に内定を獲得ができるようサポートしています。

特に、企業や職業に応じた「求められる能力や特性」を一緒に考えることで、適切な職業選択を実現、就職後のミスマッチを防ぐことを目指しています。



図2 プライバシーに配慮した窓口での職業相談

##### イ. 多彩な就活力向上メニューの活用

応募書類の作成、模擬面接、グループディスカッション対策、就活マナーなど大学生等のニーズが高いテーマ別のセミナーを定期的開催、短期間で効率的に就活力（自分の能力を正しく相手に伝える力）を身につけていただいています。

また、これらに加え、企業が採用時に求める社会人基礎力についても、今年度から京都ジョブパークと共催でセミナーを開催しています。

### ウ. 全国の求人への職業紹介+α

就職先には、全国のハローワークで受付を行った大卒等求人をご用意。京都での就職、U・Iターン就職…一人一人の希望に応じた就業場所の求人をご紹介します。

とはいえ、数多くある求人の中から、応募先を絞り込むのは難しいものです。

そこで、学卒ジョブサポーターがこれまでの状況を踏まえながら、一緒になって求人を選び、応募先が決まれば面接日時の調整まで行う職業紹介を行っています。

また、職業紹介では、ハローワークがこれまで培ってきた企業情報や求人毎の応募状況、「京都ジョブナビ（京のまち企業訪問）」に代表される公的機関が収集・公開している企業PR情報等といった「求人票+α」情報を積極的に活用、企業や仕事の理解の促進とミスマッチの防止を図っています。

さらには、当所に企業の代表者等をお招きし、企業の魅力や求人内容について直接、説明いただくミニ企業説明会（各回1から3社参加。1社あたり30分で説明と質疑応答を実施。）を毎月開催。

参加者からは、「社長の想いが伝わり、応募意欲が高まった。」「企業のナマの声をじっくり



図3 当所で開催しているミニ企業説明会

聞くことができ、非常に参考になった。」「少数（定員15名）だったので、会場に一体感があった。」と好評を得ています。（図3）

### （4）来所が途切れる前のケア

就活が長期化したり、不採用が続くこと等による就活の休止…。

一時休止であれば良いのですが、そのまま卒業を迎えてしまう、というケースも見受けられます。

就活で孤独化、孤立化しないように、当所では、一定期間、来所が途切れている方に対して、担当の学卒ジョブサポーターが電話等で現状の確認と再来所の案内を行っています。

### （5）就職後の職場定着までサポート

当所の支援は、就職が決定した後も続きます。まずは、「担当者制の継続」

内定後就職までの、そして就職した後の悩みや不安についても、学卒ジョブサポーターが就活中と同様に専任担当者として対応しています。

次に、「就職するまでのレベルアップのお手伝い」

社会人としての心構えやビジネスマナーを習得できるよう、様々な機関が開催している「内定者向けセミナー」への誘導を行っています。

最後に、「就職後のフォローアップ」

就職後、概ね3ヶ月を迎える時点で、電話により現在の就業状況を確認するとともに、職場定着に向けた助言を行っています。

#### 4. さいごに ～広報の強化とお願い～

当所での一貫支援を必要とされる全ての方に、当所の取組をご案内するため、府内の大学等や関係機関、さらには合同企業説明会会場でのポスター掲示やチラシの配架、ホームページやフェイスブック等Webを活用したメッセージ発信を行い、ご利用を呼びかけています。

また、当所で行っているサービスやハローワークでの就職活動について、少しでも分かりやすくお伝えするため、初の試みとして、「たよりになるね ハローワークの就職支援」と題した漫画を掲載したパンフレットを作成、大学等での配架を開始しました。(図4)

当所では、一人でも多くの大学生等が卒業までに内定を獲得し、社会人生活をスタートできるよう、そして就職先で活躍いただくため、今後も、関係機関等とも連携し最大限のサポートを行っていきたいと思っております。

就職に悩んでいる方がおられましたら、是非、京都新卒応援ハローワークのご利用を勧めていただきますよう、よろしくお願いします。



(中面)  
図4 当所紹介パンフレット